

令和4年度自然保育推進事業 活動報告書

1、 認定こども園 広島高陽学園

2、 今年度の活動概要

(1) 環境構成に関すること

本園は緑に囲まれ、時折り鹿の親子が姿を見せたりする自然豊かな環境の中に園舎があります。園舎の向かい側には広いグラウンドや森があり、田んぼや菜園では子ども達は毎年米作りの体験をしたり、野菜の栽培をしたりしています。子ども達は四季の移り変わりを感じながらのびのびと遊んでいます。

(2) 特に印象的だった遊びの事例に関すること

【 つばめの観察 年少児（3～4歳児） 5月～7月 】

【5月】

5月に2羽のつばめが園のベランダで土を持って来て巣を作り始めました。子ども達は毎日つばめの所に行き、興味津々で観察しています。



土を運び始めてから7日間で巣が出来、つばめが巣に入っています。子ども達は「赤ちゃんいるかね?」「家が出来たね。」と話していました。つばめの様子に関心のある子ども達はつばめの載っている図鑑を広げ、何人かで興味深く見たりしています。

【6月】

3日 1羽が巣の中から動かなくなり、つばめが鳴いている姿を見て「おなかが空いたよ。早く卵産みたいよ。と言ってるよ。」と話していました。

22日 1羽がいつもと違う動きをしています。

23日 巣から雛が4羽顔を出していました。「ピーピー」と鳴く姿を見て子ども達は「お腹空いたよ。」「お父さんはどこ行った?」などと互いに話しています。

雛が載っている図鑑を持ってつばめの巣を見に行き、「これと一緒にだね。幼稚園の赤ちゃんの方が少ないね。」図鑑の写真との違いを比べていました。

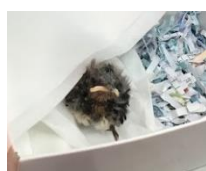
29日 朝、雛の1羽が落ちていました。その他の3羽は巣の中で死んでいました。元気な1羽は職員室で保護し、年長組がバッタを捕まえてエサを食べさせたり

しました。死んでしまった3羽について子ども達に話をし、かわいそうという思いを共有しつつ自然の中で生きていく鳥たちの事も学びました。



【7月】

元気な1羽は羽根をバタバタさせて飛ぶ練習をしています。手に雛を乗せ、上下に動かすと羽根をバタバタして飛ぶ動作をしました。8日に初めて空を飛び、子ども達は大喜びでした。10日高陽の空に飛び立ち、つばめを見ると「高陽学園のつばめかな?」と話していました。命の大切さ、自然の厳しさを知ることが出来、自分達から進んで図鑑を見て調べ、3.4歳児なりの考え方があり、とても良い経験が出来たと思いました。



活動内容 <梅シロップづくり>

年中組（4～5歳児）

- ◎ねらい ・自然の中で新しい発見を見つけ、みんなと伝えあい知識を深める。
- ・梅の実からジュースができることを知り、興味関心をもって作ろうとする。

<5月6日 梅の実を見つける>



サンサングラウンドへ散歩へ行くと、梅の実が落ちていていることに気が付きました。

「ジュースにするとおいしいんよ」と声をかけると「作りたい!」とみんなが声を揃えて言うのでジュース作りをすることになりました。子ども達がとった梅の実全部で1キロありました。

<梅の実を洗い、水をつけ、冷凍庫へ>



その日に梅を一つずつ洗い、竹串でへタを取りました。その後、水にしばらくつけておき、拭いて冷凍庫へ入れました。冷凍庫へ梅を入れると梅の実が甘くなるそうです。

<5月9日 梅を漬ける>



梅→氷砂糖→梅、と順番に入れていき、これからどうなるか観察していきます

3日後、「砂糖がなくなっとる!」



5月18日 梅シロップの完成!
煮沸をしてアクをとる。「梅がワシワシ…」



できた梅シロップを水で割ってみんなにいただきました。

「すっぱい感じがするけど甘くておいしい!」とおかわりをする子どももいました。初めてみんなで作った梅ジュース。大成功で大満足でした。

(まとめ) 子ども達の興味、関心をもったことを実際に身近なものを使って自分たちで作りあげる楽しい体験活動になりました。最後までみんなで取り組むことができた。毎日の作業や日々の変化に気づいたり、どうしたら良いか試行錯誤したり、学年みんなで話し合い、楽しい活動となりました。3階の冷蔵庫に保管する事や火を使うこともあったので安全面での配慮をしました。

活動内容 <米作り>

年長組 (5~6 歳児)

ねらい：お米作りを体験し、お米が出来るまでの過程に関心を持ち、収穫する喜びを味わう。

【田づくり (5月)】

田植えの準備として、田んぼの土を子どもたちの足で踏みならし、柔らかくしました。初めての田んぼの泥の感触に「柔らかくて気持ちがいいー！」と喜んでいました。



【田植え (6月)】

苗を見て「小さい!」「折れそう!」と言って植えていた子どもたちも2回目には慣れたのか、しっかり持って田んぼに植えることが出来ました。



【稲刈り (10月)】

鎌の使い方の話を聞いて、自分で鎌を持って稲を刈ることが出来ました。初めは難しそうでしたが、2回目にはスムーズに刈ることが出来ました。刈った稲は10束ずつにまとめて、はでに干して天日干しにしました。



【脱穀 (11月)】

脱穀・精米のされたお米を見て興味津々の子ども達でした。地域のおじさんが、粳つきのお米・玄米・精米を持ってきて下さり、見たり触ったりして脱穀後のお米、玄米、精米したお米の違いを感じることができました。



【おむすびづくり (12月)】

自分でにぎっておむすびを作りました。「三角にしたい!」「私は丸くする!」など好きな形ににぎっていただきました。自分たちで苗を植えてできたお米にとっても満足そうな笑顔でした♪



<さつまいもの苗植え、収穫、焼き芋作り>

ねらい：さつまいもの出来方に関心を持ち、収穫したさつまいもをみんなでおいしくいただく。

【苗植え (6月)】

苗植えをしました。1本の苗からたくさんさつまいもが本当はできるのだろうかと思議そうにしていた子ども達でしたが“おおきくなってね”と気持ちを込めて植えました。



【収穫 (10月)】

土の中から出てきたお芋は色々な大きさや形でした。収穫したお芋を見せ合う子ども達でした。そして今年も豊作でした!



【焼き芋パーティー (11月)】



収穫したお芋で焼き芋パーティーをしました。お芋を新聞紙とアルミホイルに包んで準備完了! 畑で火をおこして、その中にお芋を入れて30分くらい待つと…焼き芋の完成です! できたての焼き芋は熱かったけど、ホクホクで甘くてとってもおいしかったです。